

営業基盤・強み（価値創造の源泉）

百五銀行グループの主たる営業地域である三重県と愛知県は自動車産業をはじめとする製造業が特に盛んな地域として有名です。伊勢湾と熊野灘をつなぐ海岸線と伊勢湾・三河湾の沿岸はそれぞれ漁業、工業、海運、造船などが産業基盤となっており、また国立公園など自然に恵まれた立地にあり観光産業の拠点も豊富です。さらに温暖な気候を活かした多様な農業も展開されているなどさまざまな産業がさかんな地域となっています。



三重県

愛知県

人口（2024年10月1日現在）

171万人



746万人

県内総生産（2021年度）

85,052億円



405,860億円

全国19位

全国3位

一人あたり県民所得（2021年度）

3,111千円



3,597千円

全国14位

全国2位

製造品出荷額等（2022年）

118,668億円

524,098億円

全国9位

全国1位 ※46年連続

※ 1事業所あたり
製造品出荷額等

31億円

全国3位

※ 1事業所あたり
製造品出荷額等

28億円

全国5位

主な製造業分類別出荷額（2023年）

電子部品・デバイス・電子回路製造業 出荷額



18,993億円

全国1位

輸送機械出荷額



284,153億円

全国1位

出典：全国都道府県市区町村別面積調 国土交通省／人口推計 総務省統計局／
三重県経済のあらまし2025 百五総合研究所／
農林水産省ホームページ／愛知県ホームページ／三重県ホームページ／
百五総合研究所ホームページ／2023年経済構造実施調査

強固な営業基盤

三重県、愛知県を中心に、国内145店舗（103拠点、2025年3月末現在）の店舗ネットワークを有しています。また、上海駐在員事務所（中国）、バンコク駐在員事務所（タイ）の2拠点が海外にあります。特に三重県においては預金、貸出金ともに圧倒的なシェアを維持しており、安定した営業基盤を築いています。

店舗・ATMネットワーク（2025年3月末現在）

（ ）内は拠点数



*イーネット、セブン銀行、ローソン銀行

預金と貸出金の三重県シェア（2024年9月末現在）

預金
42.1%
(昨比+1.5%)

貸出金
50.9%
(昨比+0.9%)

経済的豊かさランキング 三重県が全国1位



経済的豊かさランキングは、可処分所得の上位40～60%の中間層である中央世帯の「可処分所得」から「基礎支出（食料費、家賃等、光熱水道費の合計支出）」を差し引いた額が多い順にランキングされたもので「手元に残る金額が多い」都道府県ランキングといえます。国土交通省が2021年に東京一極集中の要因と是正に向けた取組みの方向性についての検討会で同ランキングが発表されました。

三重県の経済基盤の変化

三重県の2021年度の県内総生産（名目）は8兆5052億円、実質経済成長率は4.5%増と2年連続で増加し全国14位となりました。また、最近10年間（2012～2021年度）平均の実質経済成長率では1.1%増となり全国ランキングでは6位です。

一方、経済成長の主要な要素の一つとなる人口は、高齢化や若年層での転出超過などが進み全国平均以上に加速しています。また、労働意欲の有無にかかわらず国内で労働に主に従事できる15～64歳の人口「生産年齢人口」もここ十数年ほどで大きく減少し、そういった要因により三重県でも人手不足が深刻さを増しています。

三重県の人口総数と生産年齢人口の推移

